

防 除 情 報

平成16年6月15日
長崎県病害虫防除所長

平成16年度病害虫予察 防除情報第3号

かんきつかいよう病の防除対策について

かんきつのかいよう病の多発が懸念されます。今後、台風や強風雨などによって発病が拡大する恐れがありますので下記の点に留意し、防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

6月上旬の巡回調査の結果、発病葉率は0.2%（平成15年 0.1%）、発生圃場率は25.6%（平成15年 4.4%）で、一部多発圃場も認められた。

2. 防除対策

- (1) 発病枝や葉を除去する。
- (2) 強風による傷から感染しやすいので、今後の気象状況に注意し、台風や強風雨があった場合は、直後の薬剤散布を行う。
- (3) 薬剤はストレプトマイシン剤か銅水和剤（クレフノン加用）を散布する。なお、銅水和剤は高温時に散布すると薬害が出やすいので注意する。
- (4) 薬剤散布に当たっては、使用基準を遵守する。